

平成29年度全国学力・学習状況調査結果分析と改善方策（宇佐市）

平均正答率（％）

	小学校6年				中学校3年			
	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
宇佐市	78.7	62.0	84.2	51.9	80.6	73.4	65.9	45.8
大分県(公立)	76.4	58.1	80.6	46.1	79.2	72.7	64.2	46.7
全国(公立)	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.6	48.1

小学校 国語

1 調査結果の分析

小学校：国語 A

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別でも、すべての項目において全国値を上回っている。
- 「漢字の読み書き」「俳句の情景を捉える」問題で、正答率が高い。

小学校：国語 B

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別でも、すべての項目において全国値を大きく上回っている。
- 問題別では、「目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える。」「必要な内容を整理して書く」問題で、やや課題が見られる。

2 具体的な改善方策

(1) 更なる言語活動の充実

- 付けたい力を明確にし、常に意識をさせながら言語活動をさらに充実させる。
- 特に「表やグラフ」等、さまざまな資料情報をもとに目的に応じて自分の考えを書く活動を計画的に取り入れる。

- #### (2) 今年度は出題されなかったが、昨年度課題であった「ローマ字」や漢字、文法、表現技法等の定着を図る。

小学校 算数

1 調査結果の分析

小学校：算数A

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別でも、すべての項目において全国値を大きく上回っている。
- 昨年度、課題が見られた「図形」について改善が見られる。

小学校：算数B

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別でも、すべての項目において全国値を大きく上回っている。
- 昨年度、課題が見られた「図形」について改善が見られる。
- △問題別では、「割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶ」問題が、全国平均を下回っている。

2 具体的な改善方策

- (1) 問題解決的な学習（算数的活動）の充実
 - 言葉や数、式、図、表やグラフ等を用いて、自分の考えを表現したり、説明したりする活動を設定する。
- (2) 実感を伴う操作活動等の充実
 - 具体物を用いた実感を伴う授業の工夫や、作図における操作活動等により、確実な技能の習得を図る。

中学校 国語

1 調査結果の分析

中学校：国語A

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別でも、すべての項目において全国値を上回っている。
- 特に、昨年度課題の見られた「読む能力」での改善が見られる。
- 問題別では、「敬語」「助詞」「古文」で、やや課題が見られる。

中学校：国語B

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別では、「書く能力」で全国値を下回っている。
- 問題別では、「相手に分かりやすく伝わるよう工夫して話す」「必要な情報を集めるための見通しを持つ」問題で、やや課題が見られる。

2 具体的な改善方策

- (1) 更なる言語活動の充実
付けたい力を明確にし、常に意識をさせながら言語活動をさらに充実させ、生活に生かせる「書く」「話す」力を身に付けさせる。
- (2) 言語事項（文法や敬語）の確実な定着や、古典に興味を持たせる授業の工夫に取り組む。

中学校 数学

1 調査結果の分析

中学校：数学A

- 教科全体で、全国値を上回っている。
- 観点別では、「図形」において下回っている。
- 問題別では、「分数の乗法」「文字式」「図形の対称」「扇形の弧の長さ」で課題が見られる。

中学校：数学B

- 教科全体で、全国値を下回っている。
- 観点別では、「図形」「関数」「資料の活用」において全国値を下回っている。
- △「合同の証明」や「証明で導いたことをもとに角度を求める」など、「証明問題」に課題がある。
- △「回転移動」や「記述式」の問いに課題が見られる。

2 具体的な改善方策

- (1) 問題解決的な学習（数学的活動）の充実
 - 言葉や数、式、図、表やグラフ等を用いて、自分の考えを表現したり、説明したりする活動を設定する。
- (2) 実感を伴う操作活動等の充実
 - 具体物を用いた実感を伴う授業の工夫や、作図における操作活動等により、確実な技能の習得を図る。

平成29年度 全国学力・学習状況調査結果（児童・生徒質問紙）

1 調査結果の概要

児童質問紙

◎全国を3ポイント以上上回る項目 ※数値は肯定値

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	58.9	52.2	52.0	6.7
2	家で、自分で計画を立てて勉強していますか	70.0	64.5	65.0	5.0
3	家で、学校の授業の復習をしていますか	60.8	53.8	48.6	7.0
4	話し合い活動で、自分とは異なる意見や少人数のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか。	60.5	50.3	47.5	10.2
5	先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか	89.5	85.1	86.6	4.4
6	地域の行事に参加していますか	74.7	62.6	67.1	12.1
7	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	69.5	63.9	62.1	5.6
8	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	48.6	42.3	39.9	6.3
9	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	79.3	76.2	73.9	3.1
10	5年生までに受けた授業などで地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか	78.4	70.2	70.5	8.2

▲全国を3ポイント以上下回る項目 数値は肯定値

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	76.3	79.8	76.4	△3.5
2	学校に行くのは、楽しいと思いますか	82.8	86.3	85.2	△3.5
3	将来、外国へ留学したり国際的な仕事に就いたりしてみたいと思いますか	26.5	29.8	33.6	△7.1

その他の回答様式で改善が見られる項目・課題が見られる項目

質問	肯定値（宇佐市・全国・大分県）
平日1日当たりどれくらいテレビやビデオ・DVDを見たり聴いたりしますか	3時間以上 39.9% 全国 32.7% 県 35.6% (昨年度 38.8%) △
土日1日当たりどれくらい勉強をしますか	1時間以上 64.3% 全国 57.3% 県 63.2% (昨年度 59.3%) ○

【小学校全般を通して】

○自ら進んで学習したり、地域や社会のことについて考えたりする意識が高い傾向がある。

○「不規則な就寝時間」「テレビ・ビデオの視聴3時間以上の多さ」「土日の学習量」等について家庭との連携した取り組みが必要である。

生徒質問紙

◎全国を3ポイント以上上回る項目 ※数値は肯定値

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	78.0	71.0	72.2	7.0
2	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	57.1	50.5	52.3	6.6
3	授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか	75.2	70.9	72.7	4.3
4	家で、学校の宿題をしていますか	95.2	89.5	93.4	5.7
5	家で、学校の授業の復習をしていますか	57.3	50.5	56.3	6.8
6	学校に行くのは楽しいと思いますか	84.1	80.9	82.3	3.2
7	話し合い活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	50.5	40.5	42.9	7.6
8	先生は、あなたのよいところを認めてくれると思いますか	89.2	80.4	83.8	8.8
9	先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて分かるまで教えてくれますか	86.9	75.5	80.3	6.6
10	地域の行事に参加していますか	55.4	42.1	45.5	9.9
11	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	66.7	59.2	63.1	7.5
12	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	43.3	33.4	37.5	9.9
13	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいしてみたいと思いますか	69.1	64.3	64.5	4.8
14	グループの中で自分たちで課題を立て、情報を集め、話し合いながら整理して発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	77.7	71.3	73.0	4.7
15	2年生のときに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	96.0	87.8	93.0	8.2
16	2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	77.5	66.1	74.0	11.4

▲全国を3ポイント以上下回る項目 数値は肯定値

番号	質問	宇佐市	全国	県	全国との差
1	家で、学校の授業の予習をしていますか	19.0	31.7	23.1	△12.7

その他の回答様式で改善が見られる項目・課題が見られる項目

質問	肯定値（宇佐市・全国・大分県）
平日1日当たりどれくらいテレビやビデオ・DVDを見たり聴いたりしますか	3時間以上 29.6% 全国 25.3% 県 23.6% (昨年度 35.2%) △
平日1日当たりどれくらいテレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか	2時間以上 40.6% 全国 37.6% 県 32.2% (昨年度 39.4%) △
平日1日当たりどれくらい携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか	2時間以上 36.2% 全国 32.2% 県 28.5% (昨年度 32.0%) △
土日1日当たりどれくらい勉強をしますか	1時間以上 82.7% 全国 69.4% 県 87.6% (昨年度 79.2%) ○
平日1日当たり授業時間以外に読書をしますか	1時間以上 20.4% 全国 14.0% 県 13.8% (昨年度 11.1%) ○

【中学校全般を通して】

- 全体的に、学習や地域・社会のことに対して前向きな傾向がみられる。
- 「課題とまとめ」「めあてと振り返り」「協働的な学び」等の定着が図られている。
- 課題であるテレビ・DVDの視聴時間は、「ノーメディアデー」等の取組により改善が見られるが、テレビゲーム、携帯電話・スマートフォンの使用（2時間以上）は依然高い数値であり、引き続き、保護者と連携した取り組みが必要である。

平成29年度 全国学力・学習状況調査結果（学校質問紙）

1 調査結果の概要

小学校：学校質問紙

- 各校において、児童の実態や地域の現状等を踏まえて教育課程を編成・実施し評価・改善するPDCAサイクルが確立している。
- 「めあて」「振り返り」や「言語活動」の位置づけ、グループでの話し合い活動を取り入れた学習活動が定着してきている。
- 模擬授業や事例研究など実践的な研修に取り組んだり、他校の授業研究の場に定期的・継続的に参加したりする中で、授業力向上を図っている。

中学校：学校質問紙

- 生徒の実態や地域の現状等に基づいた教育課程の編成を行い、全教職員の共通理解のもと、各校で教育活動が実施できている。
- 授業の中で、生徒自らが学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現する活動が多く取り入れられている。
- 自分の調べたことや考えたことを文章に書く活動を多く取り入れている。

2 学校質問紙調査の結果をふまえて（今後の課題）

- ◇校長のリーダーシップのもと、今後も組織として学力面や生活面の課題を共有し、教育課程を計画・実施・検証・改善をしていく。
- ◇「新大分スタンダード」に基づいて組織的・計画的に授業を構想し、実践していく。
- ◇「追求すべき事柄を明確にする絞り込んだ課題」とそれに対応する「追求した結果を明確にするためのまとめ」の徹底を図る。
- ◇授業における「具体的な評価規準による確かな見取り」と「教師からの振り返り・問い返しの発問の準備」により、個に応じた指導の充実を図る。
- ◇中学校においては、近隣校合同研修会や教科部会を充実させ、指導力の向上を図る。
- ◇ICTや学校図書館を活用した授業を推進する。